NEWS RELEASE

HC－２００７－０３
２００７．０９．０４

阪急電鉄株式会社
Hankyu Corporation
広 報 部
〒530-8389 大阪市北区芝田1-16-1
TEL06-6373-5092 FAX06-6373-5670
http://www.hankyu-hanshin.co.jp/
東京統括室
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-5-2
TEL03-3503-1568 FAX03-3508-0249

阪急創立１００周年を迎える１０月１９日に、

「コトクロス阪急河原町」がオープンします

阪急電鉄では、阪急京都線のターミナル・河原町駅に直結した商業ビルの建設を進めてまいりましたが、その施設名を「コトクロス阪急河原町」として、阪急創立１００周年を迎える本年１０月１９日（金）にオープンすることを決定いたしました。

当施設では、京都における観光・ショッピングの中心として賑わいをみせる四条河原町の新しいランドマークとして、「ファッション」「情報」「食」のトレンド発信拠点となる施設を目指してまいります。そこで、河原町に新たな息吹を伝えていくという思いを込め、施設名称ならびに施設名をかたどったロゴタイプをデザインしました。

施設の概要は次のとおりです。

１.施設名称

コトクロス阪急河原町

koto CROSS
コトクロス　阪急河原町

http://kotocross.hankyu.co.jp/
（ホームページ開設は９月下旬予定）

（ネーミングコンセプト）

- 「コト」は古都を表し、さらに「ｋ」は「京都」「河原町」の頭文字であることから、地域に根付いた商業施設になる願いを込め、また「ｏｔｏ」は「大人」を意味し、「大人の京都」とした施設を目指しています。
- 「クロス」は文字通り、「人や情報が交差する」商業施設であり、また当施設が四条河原町の交差点に立地することを表しています。

２．開業日

２００７年１０月１９日（金）

３．施設概要

所 在 地	京都市下京区四条通小橋西入真町６７－１番地〈代表地番〉 （四条河原町交差点 北東角に面する部分）
敷地面積	約６４０㎡
延床面積	約４，４００㎡
賃貸面積	約３，０００㎡（全８店舗／物販２店舗、飲食５店舗、銀行ＡＴＭ１店舗）
構造･規模	鉄骨造、地上９階・地下１階（９階部分は駐輪場）

４．フロア構成ならびにテナントの概要　（下記の店舗名称右横の〈　〉内は出店者名。また、営業時間は予定です）

8階	「食のトレンド」を発信するフロア	**比内地鶏と海の幸『京都河原町今井屋茶寮』【８階】　〈㈱フードスコープ〉** 京都初！ **営業時間／１１:００～１５:００、１７:００～２３:００** **http://www.foodscope.com/**
		日本三大地鶏の一つである秋田県比内町産・放し飼い「比内地鶏」を使った鶏料理に加え、身が透明に光り輝く「活イカ刺し」をはじめとする活イカ料理を提供致します。
7階		**Dynamic kitchen&Bar『響』【７階】　〈㈱ダイナック〉** 関西初！ **営業時間／１１:００～１５:００、１７:００～２３:００** **http://www.dynac-japan.com/hibiki/**
		関西初出店の「響」。日本全国から見つけ出した素晴らしい素材を、必要最低限の調理で最高に仕上げる「素にして贅沢なるもの」をコンセプトとした成熟した大人の方のための和食ダイニングバーです。
6階	「知的情報」の発信と、「くつろぎ」のフロア	**『Sweets Paradise』【６階】　〈井上商事㈱〉** 京都初！ **営業時間／１１:００～２１:３０　http://www.sweets-paradise.com/**
		２０種類以上もの豊富なスイーツを中心に、お好きなだけゆっくりとお楽しみいただけるデザートバイキングのお店です。
5階		**『ブックファースト』【３～６階】　〈阪急電鉄㈱〉** **営業時間／１０:００～２２:００　http://www.book1st.net/**
4階		蔵書数を約３０万冊に増強し１年半ぶりにブックファーストが河原町にオープンします。最新のベストセラーや雑誌をはじめ、ビジネス書、文芸書、人文書など一般書から専門書まで、充実した品揃えでお客様をお迎えします。また、明るく開放的な居心地の良い空間づくりを心がけ、広い店内からお求めの一冊を探し出すお手伝いをする書籍検索機“ＢＯＯＫ ＮＡＶＩ（ﾌﾞｯｸﾅﾋﾞ）”の導入や、ギャラリーを併設したカフェ（Mado CAFE）を設けるなど、お客様のサービスアップに努め、多くの方々に愛される店づくりを目指します。
3階		
2階	「ファッションのトレンド」を発信するフロア	**『オペーク』【１～２階】　〈㈱ワールド〉** 京都初！ **営業時間／１０:３０～２１:００　http://www.opaque.ne.jp/**
1階		常に新しい情報に敏感でファッションに対する選択眼を持ったキャリア女性に向けて、アパレル、ファッション雑貨、コスメを中心に提案。いつも新鮮な情報に溢れていて何度訪れても飽きることのないファッションライフスタイルストア、それが「オペーク」です。
地下1階	「古都散策」のスタート地点	**生麺工房『鎌倉パスタ』　〈㈱サンマルクホールディングス〉** **営業時間／１１:００～２３:００　http://www.saint-marc-hd/kamakura/**
		麺にこだわるパスタ専門店。生麺を毎日製麺。和を基調とした落ち着いた空間にて、パスタをお箸でお召し上がりいただけるお店です。
		ベーカリーカフェ『サンマルクカフェ』　〈㈱サンマルクホールディングス〉 **営業時間／７:３０～２２:００　http://www.saint-marc-hd.com/cafe/**
		「チョコクロ」のほか、焼きたてのパンと挽きたてのコーヒーを提供。阪急河原町駅のコンコースに直結した待ち合わせなどに便利なカフェです。
		『三菱東京ＵＦＪ銀行　ＡＴＭコーナー』　〈㈱三菱東京ＵＦＪ銀行〉 **営業時間／６:００～２４:００　http://www.bk.mufg.jp/**

ビルの地下１階部分は、阪急京都線「河原町駅」（地下１階・改札口）とバリアフリーで直結

以上

【添付資料】「コトクロス阪急河原町」外観イメージパース２点
【参考資料】阪急京都線「河原町駅」と連携したバリアフリー化について

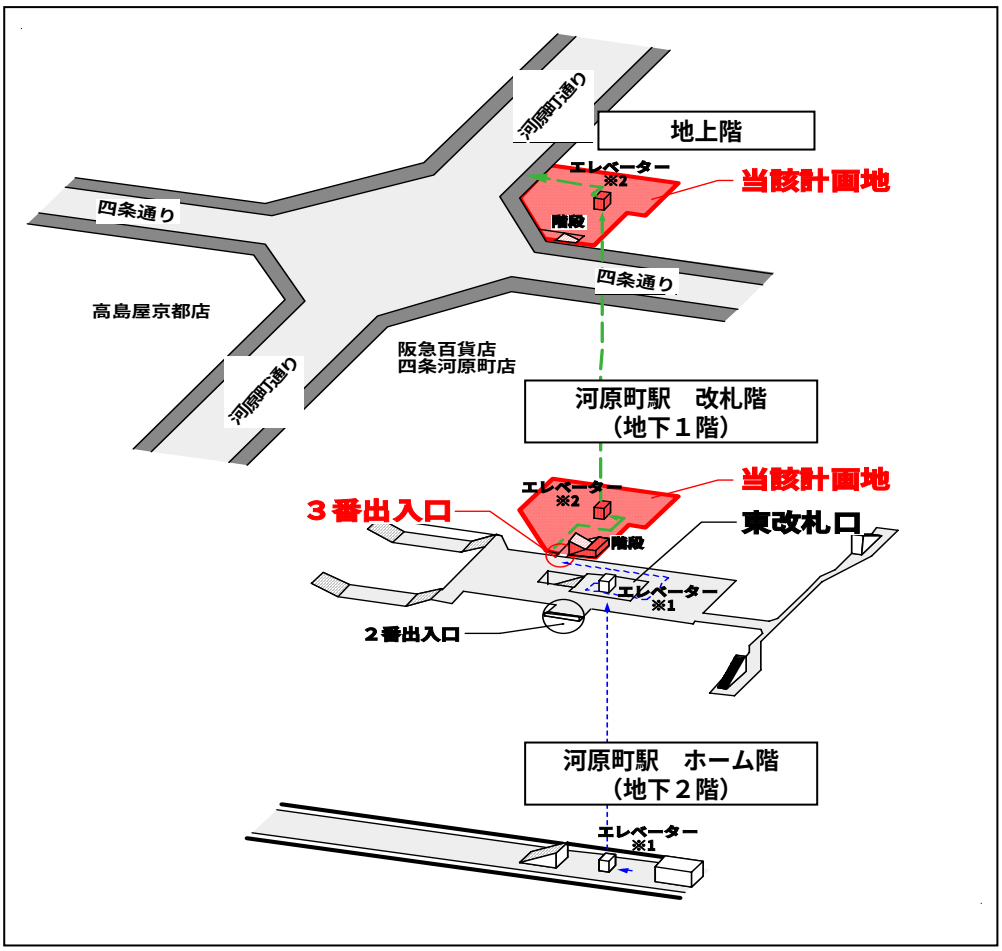
【添付資料】

「コトクロス阪急河原町」外観 イメージパース

【参考資料】

阪急京都線「河原町駅」と連携したバリアフリー化について

阪急京都線のターミナル「河原町駅」では、昨年度（２００６年度)、国 および 地方自治体の補助金を活用して、構内エレベーター や 多機能トイレ、幅広改札機の設置といったバリアフリー化工事を実施しました。このうち、駅の改札口（地下１階）とホーム（地下２階）を結ぶ構内エレベーター（下図中※1）の新設工事が完成し、２００７年３月３０日（金）より供用を開始しております。また、この構内エレベーターと、「コトクロス阪急河原町」内に設置するエレベーター（下図中※２）により、河原町駅ホームおよび改札口と地上、さらにビル内部へのバリアフリー化が図られ、より円滑な移動が可能となります。



（ご参考）河原町駅のバリアフリー化工事について

整備内容	供用開始日
幅広改札機	2006 年 12 月 19 日（火）
多機能トイレ	2006 年 12 月 26 日（火）
構内エレベーター（９人乗り）（上図中※１）	2007 年　3 月 30 日（金）

以上